

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】

MAINICHI

新毎日
新聞日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.503・2月20日号 毎週木曜発行 4面にプレゼント情報!

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

「飛び出し坊や」作って40年 いまや世界のキャラクター!

道路脇でドライバーに飛び出し注意を呼びかける立て札「飛び出し坊や」。全国的に見ても滋賀県は設置数が多い。それもそのはず、「飛び出し坊や」は40年前に滋賀県で生まれたものだからだ。生みの親は東近江市で看板製作業「久田工芸」を営む久田泰平さん。40年間変わらないデザインは、近年のキャラクターブームに乗って、新たな展開を見せている。

「手軽で安価に」がルーツ

「飛び出し坊や」が生まれたのは40年前、「急増する子どもの飛び出し事故を防ぐ看板を作してほしい」と旧八日市市の社会福祉協議会から依頼を受けたのがきっかけだった。

それまでにも飛び出し注意の看板や人形はあったが、陶器製の高価なものしかなく、もっと安価で目立つものを作りたいという注文だった。

子どものころから絵が好きだった久田さん。だが、どうデザインすれば良いかわからない。手さぐりの状態でカット図案集や

漫画の描き方の本を参考に何種類も試作品を作り、直感で選んだのが「目が大きくて3等身ぐらいの男の子」の看板だった。久田さんはこれを気に入り、「とび太くん」と名付けた。

シンプルでインパクトがあるととび太くんは、滋賀県の日常的な風景の一部として親しまれていった。誕生のときと比べると、目が少し大きく口に丸みが出た以外は40年前と同じ顔のまま。

「単なる普通の仕事として引き受けたに過ぎませんが、40年も人々から愛されるなんて……本当に、親孝行な息子です」

オリジナルグッズも人気

特に人気が出てきたのは3年前から。テレビ番組で「とび太くん」が飛び出し坊やの元祖として紹介され、メディアからの取材が多くなった。

それまでは学校やPTAからの注文がほとんどだったが、個人からも電話で注文が入るようになった。顔が注文主の似顔絵になっているオリジナルのとび太くんも作った。はるばる九州からとび太く

んのファンが来店したこともある。そして昨年、40周年を記念してとび太くんの歌も作られた。

今年に入って東急ハンズにとび太くんのコーナーができ、TシャツやiPhoneケース、カッティングシール、ストラップなど、さまざまなとび太くんグッズが登場した。

また、昨年3月にはとび太くん和其他の看板を一堂に集めた企画展「飛び出し坊やとゆかいな仲間たち」を東近江市の能登川博物館で開催。多くの人が訪れ、会期延長や巡回展も行われた。

「本来の目的から離れ、キャラクターとしての人気が一人歩きしてビックリしています。しかし、とび太くんを通じてさまざまな人たちのつながりがたくさんできたのはうれしいですね」



久田さんが出版した風景画集

インド、モロッコにも登場

久田さんは、休みの日には県内の寺社などの風景を水彩画で描く。県内を北から南に一周して描き上げた風景画集「ぐるーっと琵琶湖ひと廻り」も出版した。九州、四国など全国各地に年3、4回はスケッチ旅行に出かける。旅先でも、「看板」や「飛び出し人形」に

素敵な人

久田工芸 代表

ひさだ やすへい
久田 泰平さん
(東近江市在住・73歳)

つい目が行ってしまう。これが新たなデザインのヒントになることもあるという。老人福祉施設の前に飾る「飛び出しおばあさん」はその一例だそうだ。

飛び出し注意のとび太くんだが、いまや日本を飛び出し、インドやモロッコなど海外でも設置され、交通安全に一役買っているという。(取材・峰山)

詳しくは www.gaido.jp/suteki

久田工芸

- 東近江市妙法寺町880-6
- 営業時間:8:00~17:00
- 定休日:日曜日・祝日
- 0748-22-6222

★工房見学可 ※要事前予約



滋賀生活情報紙「Oh!Me」はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みは

フリーダイヤル 0120-468-012

ラ・フォル・ジュルネびわ湖2014 守山イベント

ル・オー Luciole Art Kids Festival MORIYAMA アートキッズフェスティバル 2014

チケット
好評
発売中4/5(土) 4/6(日)
前日祭無料公演も
盛りだくさん!2日間で
有料公演も含む
全15公演開催!【会場・お問合せ】
守山市民ホール

〒524-0051 滋賀県守山市三宅町125番地

TEL.077-583-2532 FAX.077-583-3189

Twitter @AKF_Moriyama Facebook lucioleAKF

【取扱プレイガイド】 有料公演は全席指定

守山市民ホール、キタダレコード、守山市駅前総合案内所、LaLaツーリスト(ららぽーと守山)、チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、イープラス

大阪フィルハーモニー交響楽団コンサート Osaka Philharmonic Orchestra



指揮/山下 一史 ©K.MURA

4/6(日) 大ホール

13:00開演(14:00終演)

大人 2,000円

高校生以下 1,000円

チケットぴあ P=223-683

ローソンチケット L=51888

ハンド・シャドウズ・アニマレ Hand Shadows ANIMARE



Hand Shadows ANIMARE

4/5(土) 小ホール

13:30開演(14:40終演)

大人 3,000円

高校生以下 2,500円

チケットぴあ P=435-094

ローソンチケット L=51884

びわ湖ホール四大テノール BIWAKO HALL Four Tenors



4/6(日) 大ホール

16:40開演(17:40終演)

1,000円

チケットぴあ P=223-687

ローソンチケット L=51892

イリーナ・メジューエワ
ピアノ・リサイタル
Irina Mejeueva

4/6(日) 小ホール
18:10開演(19:10終演)
1,500円
チケットぴあ P=223-691
ローソンチケット L=51893

※3歳以上有料。3歳未満のお子様はご入場いただけません。Hand Shadows ANIMARE に限り3歳未満保護者1名につき1名まで膝上に限り無料。 ※有料託児サービス有(要予約)。